



自ら考え、判断し、主体的に行動できる、**自律**した生徒の育成

荒川区教育ビジョン

- 未来を拓きたくましく生きる子供を育成する
- 1 夢につながる主体的な学び
  - 2 心と体の健全な育成
  - 3 体験的な学習をとおして、よりよい未来社会を築く
  - 4 教師が育つ学校をつくる
  - 5 学校・家庭・地域が強いスクラムを組んで子どもたちを育てる

原中学校教育目標

- 平和と文化を愛し、民主的な社会の一員として、正しい判断力をもった人になる
- 1 人を大切にする、心豊かな生徒の育成
  - 2 進んで考え、学ぶ生徒の育成

原中学校教育ビジョン

- 心と体の健全育成
- 学習意欲と基礎学力の向上
- 体力及び運動スキルの向上
- 体験的な学習の充実
- ルールの遵守と判断力の育成

目指す学校像

生徒も保護者も、「通ってよかった」、「通わせてよかった」と実感できる学校

生徒も教員も「成長できた」と実感できる学校

学校経営の重点と方策

知

体

徳

学習意欲の向上と基礎学力の定着

◎「学ぶ楽しさ、知る喜び」、「できた」という達成感を味わえる授業の実践

- ・荒川区教育委員会研究指定校研究(「原中学びスタイル」の確立)
- ・授業におけるICTの効果的な活用
- ・探究的な学習
- ・主体的に生徒が学ぶ授業
- ・学習の機会の確保(スタディサプリ、朝学習、**夏季補充教室**)
- ・読書活動
- ・図書館教育の充実
- ・各種検定(数検、漢検、英検 **受験直前学習会**)取得の支援

体育の授業の充実、部活動の充実

円滑な人間関係を構築する力の育成

◎「考え、議論する道徳」の授業の充実により、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる

- ・「特別の教科 道徳」の授業の充実
- ・人権教育の充実
- ・円滑な人間関係を築くためのスキルの習得
- ・「Q-U」を活用した円滑な人間関係力の育成
- ・「いじめ」への適切な対応
- ・「不登校」改善への取り組み(「登校サポートルーム」の実実)
- ・カウンセリング機能の充実「ホットルームの活用」
- ・「I-CLASS」の充実

未来を拓く  
体験活動

- ・生徒主体の学校行事の充実
- ・防災教育
- ・ボランティア活動の充実
- ・学校緑化活動の充実(原中農園、花壇の整備)
- ・食育の推進、環境教育の推進
- ・キャリア教育の推進(「みらいラボ『職業講話』」の実施、勤労留学、進路指導、「キャリア・パスポート」の活用)

太字 : 方策で、より強化する項目